様式２

事　前　評　価　書

１　事業名	地区名・路線名等
経営体育成基盤整備事業	南知多東部二期地区

２　事業概要

(1) 位置　　知多郡南知多町

(2) 規模・内容　　農道舗装　20.2km

(3) 事業期間　　平成 22 年度～平成 27 年度

(4) 事業費　　362 百万円

３　必要性

本地区は、国営農地開発事業にて基盤整備され、主に露地野菜や花卉を栽培している畑地帯です。

しかし、地区内の未舗装農道では、生産物の荷痛みや砂塵等による生産物の商品価値低下が著しく、早急に舗装整備を行って農業生産性及び品質の向上を図る必要がある。

４　事業効果　（費用対効果分析のある場合）

(1) 評価期間　　46 年

(2) 基準年度　　平成 21 年度

(3) 基準年における総費用（Ｃ）　　609,935 千円

(4) 基準年における総便益（Ｂ）　　699,049 千円

(5) 便益の内訳　　品質向上効果、維持管理費節減効果
走行経費節減効果

(6) 費用対効果（Ｂ／Ｃ）　　1.14

(7) その他　　特になし

５　事業をめぐる社会情勢

現在南知多町は農業が主要産業の１つとなっており、農産物のブランド化、地産地消、耕作放棄地の活用を目標に第６次南知多総合計画を策定している。このため、地域の振興を図る柱として高品質な農産物の生産が望まれている。

６　その他特記事項

特になし